



佐藤和也教授が（公財）埼玉県産業振興公社主催の
令和 4 年度「画像認識、AI を活用した先端的な製品開発」支援セミナー・
WEB マッチング商談会にて講演

【概要】

機械工学部門の佐藤 和也 教授が、2022 年 9 月 26 日（月）にオンライン形式で開催された、公益財団法人埼玉県産業振興公社主催の令和 4 年度「画像認識、AI を活用した先端的な製品開発」支援セミナー・WEB マッチング商談会において、「画像認識、AI を活用した先端的な製品開発の現状」について講演しました。

【本文】

機械工学部門の佐藤 和也 教授が、2022 年 9 月 26 日（月）にオンライン形式で開催された、公益財団法人埼玉県産業振興公社主催の令和 4 年度「画像認識、AI を活用した先端的な製品開発」支援セミナー・WEB マッチング商談会において、「画像認識、AI を活用した先端的な製品開発の現状」について講演しました。

本セミナーは（公財）埼玉県産業振興公社により様々なテーマで開催されており、埼玉県の企業を中心に多くの参加者を集めています。今回は近年注目を集めている AI、特に進歩が著しい機械学習を用いた画像認識の分野に特化し、先端的な製品開発の現状と最新の活用事例について解説することを目的とし、佐藤教授のほかに東京理科大学教授、AI を用いたロボット、ドローンを開発している企業経営者 2 名の講演がなされました。

今回のセミナーは、昨今の新型コロナウイルス感染状況を踏まえ、オンライン形式で開催されました。佐藤教授は本セミナーの冒頭で総論として、画像認識の歴史と原理について説明したのち、産業界で注目を集めている画像認識に基づいたモノのピックアップロボットシステム、建設現場での危険回避システム、自動車の自動運転について紹介し、さらに佐藤研究室で取り組んでいる画像認識を用いた移動体の自律走行制御に関する研究成果について紹介を行いました。

参加者は約 30 名で、講演後には主に紹介した研究成果について実用化が可能かどうかなど 5 件の質疑応答がなされ、本技術への関心の高さが窺えました。

参考：

令和 4 年度「画像認識、AI を活用した先端的な製品開発」支援セミナー・WEB マッチング商談会（公益財団法人埼玉県産業振興公社主催）のホームページ

<https://www.saitama-j.or.jp/sentan-robot-seminar>



令和4年度 「画像認識、AIを活用した先端的な製品開発」支援セミナー

【本日のカリキュラム】

第1部 画像認識、AIを活用した先端的な製品開発の現状
講師 佐藤 和也様(佐賀大学理工学部教授)

第2部 画像認識、AIを活用した先端的な製品開発の最新事例①
「毛髪・不良検出」
講師 相川 直幸様(東京理科大学先端工学部教授)

第3部 画像認識、AIを活用した先端的な製品開発の最新事例②
「環境の変化に対応して生き残ろう。アウトソース活用で対応できます。」
講師 伊豆 智幸様(㈱アトラックラボ 代表取締役)

第4部 画像認識、AIを活用した先端的な製品開発の最新事例③
「カイトシステム:高高度隊列飛行、三次元空間情報収集ドローン型ロボット」
講師 板羽 昌之様(㈱eロボティクス 代表取締役)

セミナープログラム